



飛島さんぽGUIDEMAP

飛島は、周囲約10kmの小さな島です。徒歩、自転車を使って約半日で回れるコースを設定してみました。日帰り、宿泊など訪問の日程に合わせて、じっくり島の雰囲気や景色をお楽しみください。



国指定天然記念物
ウミネコ繁殖地

カラカサノイボ (東海の外縁を模倣する巖島)

トササメダイビングポイント

市指定天然記念物
鳥帽子群島
盲島・鳥帽子島・西島・二見島
安山岩柱状節理

市指定天然記念物
荒崎頭部の植物群落

市指定天然記念物
高森神社社叢

市指定天然記念物
宮谷のタブ林

市指定天然記念物
ムベ自生地

市指定天然記念物
トビシマカンゾウ自生地
(柏木山南斜面)

市指定天然記念物
ハイビヤクシン自生地

市指定天然記念物
観音堂

市指定天然記念物
赤灯台

市指定天然記念物
小島神社 (火合わせ神事)

市指定天然記念物
山クラウンド

TOPICS Touch! 鳥海山・飛島ジオパーク

飛島は日本海を南北に伸びる海底山脈のつべんにあたります。今から1000万年以上の大昔に海底の火山から吹き出した噴出物が海底に積み重なり、後にそれが盛り上がりながら波や風雨に削られてきた島です。飛島のいたるところで、大地と海の営みによってできた地形や風景をみることが出来ます。

南と北の動植物が同居する個性的な生態系、海を生業とする人々によって培われた漁村の生活や文化もジオパークの見どころです。「大地・自然・文化」の多様性を意識しながら飛島を散策してみたいのが良いでしょう。きっと新しい発見に出会えるはずです。

TOPICS 丸石の謎 霊の抛り所 / 賽の河原

賽の河原はこぶほどの大きさの丸石が大量に打ち上がった浜です。島民はめったに近寄らない場所、ふるくから霊の寄りつく処、あの世だと信じられてきました。

この丸石は安山岩という岩ですが、付近の岩とは種類が異なるものです。沖に見える鳥帽子群島には「グズ浜」という丸石が集まった浜があります。この浜の石は賽の河原と同じ種類の岩ですので、賽の河原の丸石は鳥帽子群島に由来する石ではないかと思われる。鳥帽子群島の岩が長い時間をかけて侵食され、波浪、海底の地形、地面の隆起、海水面上昇下降など、いくつかの理由によって賽の河原にたどり着いたものではないかと考えられます。

TOPICS 金鱗の謎 海の聖地 / 御積島

標高77m御積島は流紋岩の島で、島の洞窟の内部には鱗状の岩肌が広がっています。ここは龍神のすみ場所と信じられていて、島民や北前船の船乗りたちの篤い信仰を集めてきました。

御積島にはウミネコをはじめとした多くの海鳥が繁殖することで知られています。実は、この鱗状の岩壁は崖上で繁殖する海鳥と関係があると考えられています。

火山活動と海蝕によってできた島と洞窟に、海鳥が棲息することで形成された独特の造形、海の民はその造形に神秘的な眼差しを向けた。御積島は、「ジオ」と「自然」と「文化」が交錯する、物語性あふれる見どころとなっています。

● 灯台 ● 展望台 ● トイレ

● 飛島ウォーキングガイド情報アラカルト

項目	設置場所	開設期間	休憩場所 (展望台・東屋)
● とびしまマリンプラザ【勝浦】	勝浦	通年	とびしまマリンプラザ展望台・東屋【勝浦】
● 飛島海水浴場【勝浦】	勝浦	7月中旬～8月中旬	柏木山展望台東屋【勝浦】
● 鹿免道路沿い公衆トイレ【勝浦】	勝浦	4月1日～11月30日	四谷展望台東屋【中村】
● 山クラウンド公衆トイレ【中村】	山クラウンド	4月1日～11月30日	八幡崎展望台東屋【中村】
● とびしま総合センター【中村】	中村	土・日曜日・休日以外	鷹戸展望台東屋【中村】
● 八幡崎公衆トイレ【法木】	法木	4月1日～11月30日	● トイレは休憩所にも併設されている場合があります。必ずご確認ください。

山形県酒田市

アクセス

飛行機利用
AIRLINE
東京(羽田)→ANA→庄内空港(約1時間)
庄内空港よりタクシー【約20分】
乗合タクシー(予約あり)
問合せはタクシー会社へ(完全予約制)
連絡バス「酒田市役所前」下車、徒歩約10分

JR利用
東京→上越新幹線・羽越本線【約4時間】
東京→山形新幹線・陸羽西線(バス)【約5時間】
酒田駅よりタクシー【約10分】
バス「山形前」下車、徒歩約5分
【柳小路】または【中町西】下車、徒歩約9分

自動車利用
CAR
酒田中央ICから酒田港まで約10分
仙台→東北自動車道・山形自動車道【約2時間30分】
東京→東北自動車道・山形自動車道【約6時間30分】
東京→関越自動車道・日本海東北自動車道【約6時間30分】

高速バス利用
EXPRESS BUS
東京→酒田【約9時間】
大阪・京都→酒田【約12時間50分】
山形→酒田【約2時間30分】
仙台→酒田【約3時間】
仙台空港→酒田【約3時間50分】

酒田港から飛島へ

定期船「とびしま」は、総トン数253トン、定員230名、総アルミニウム合金製の、酒田港から飛島までの約39kmを20.5ノット、1時間15分で結んでいます。船内はバリアフリーで全席自由席です。2階の展望デッキでは、爽やかな風と日本海から眺める酒田や鳥海山の絶景が満喫できます。

お問い合わせ
【観光全般】酒田市観光課 TEL.0234-26-5759 FAX.0234-22-3910
【観光・宿泊】(一社)酒田観光物産協会 TEL.0234-24-2233 FAX.0234-24-8350
【観光ガイド】酒田市観光ガイド協会(ガイド受付) TEL.0234-24-2233 FAX.0234-24-8350
鳥海山・飛島ジオパークガイドの会 TEL.080-2189-1081 FAX.0184-62-9788

ホームページ
【酒田市】
https://www.city.sakata.lg.jp/
【(一社)酒田観光物産協会】
https://sakata-kankou.com/

定期船乗船申し込み・お問い合わせ
【酒田市定期船乗船事務局】
酒田市船場72-6-8
TEL.0234-22-3911 FAX.0234-22-3912

コースA

大地の不思議を体感するジオ探検コース

所要時間 約120分

所要時間 約120分

鳥の南端の館岩から西海岸にかけては、およそ1000万年前に噴出した溶岩が固まってできた荒々しい景観が広がっています。巨大な一枚岩である館岩の崖上からは、勝浦港と勝浦・中村集落が一望でき、初夏には周囲で繁殖するウミネコのぎやかな鳴き声が響いています。

海岸遊歩道では波風で洗われた面白いかたちの岩を見ることが出来ます。西海岸の浜辺にはいろんな種類の石ころがたくさん転がっています。賽の河原の丸石、ゴト口浜の緑の小石はどのようなものでしょうか。また、沖に見える鳥帽子群島と御積島にはさまざまな伝説が語り継がれています。島の景観のさまざまな物語にふれる散策コースです。

所要時間 約120分

所要時間 約120分

コースB

日本の渚百選・荒崎の花と自然を楽しむウォーキングコース

所要時間 約150分

所要時間 約150分

「宮谷のタブ林」は、古くから水源を守るために大切にされてきた森で、谷には背の高いタブノキが空を奪い合うように枝を伸ばしています。

鳥を周遊する農免道路周辺には、飛島名産のごいもや天保そば、青菜の栽培地があり、色とりどりの花と遠くに見える鳥海山とのコントラストが心を和ませます。

遊歩道を抜けたら御積島、鳥帽子群島が目前に現れ、西海岸に突き出た岩場の荒崎に出ます。海岸沿いには、春から夏にかけて、カノコウ、オオバナノミノナガサ、ハマナスなど海岸特有の花や、スカシユリをはじめとして、トビシマカンゾウ、オニユリの群落が次々と咲き乱れます。磯には、小魚、貝、カニ、アメフラシなどの多くの生き物がいて、磯遊びを楽しむことができます。ベンチで海風に吹かれながら鳥ならではのゆったりとした時間をお楽しみください。

所要時間 約150分

所要時間 約150分

コースC

渚の鐘から見る西海岸と漁村景観コース(サイクリングコース)

所要時間 約150分

所要時間 約150分

「渚の鐘」は、西海岸を一望する高台にあります。平成8年に荒崎が「日本の渚百選」に選ばれた記念に設置されました。遠くに鳥帽子群島と御積島を望み、荒崎から田下海岸まで湾曲する海岸線は絶景です。記念に鐘の音を響かせてみてください。

渚の鐘から遊歩道を進むと八幡崎展望台に出ます。緩やかな浅瀬の岩場の先に美しい夕日が沈む場所として「サンセットビューポイント」となっています。

むかし、屋島、豊ノ浦の戦いに敗れた平家の武者たちが海上に活路を求めて伯耆を船出しましたが、北に流れ、飛島に漂着しました。そして、追っ手から逃れるため武器を捨て、渚の道に入りました。源氏盛・平家盛は一方に船中で最後を遂げた武者たちを葬り、もう一方に刀剣、甲冑を埋めたと伝えられています。

高森神社の社叢は、島でも唯一の大きなタブノキに囲まれた神秘的な場所です。酒田市の天然記念物となっています。

島の北側に軒を連ねるのが法木の集落です。道に面する母屋は妻入りと小屋の意匠を見せ、梁と束が細かく組まれた優美なつくりで、せがみ造りによって壁より前に突き出しています。勝浦、中村とは違う歴史的な漁村集落の姿を伝えています。

所要時間 約150分

所要時間 約150分

コースD

巨木の森での“ツリー&バードウォッチング”ネイチャー体験コース

所要時間 約150分

所要時間 約150分

7月14日、中村集落の小島神社で「火合わせ神事」が行われます。同時刻に鳥海山頂の大神神社、7合目の御浜、遊佐町吹浦の西浜海岸などで一斉に篝火が焚かれ、その年の農作物の作況が占われます。

山クラウンドに向かう坂道には、島では随一と言われるアカマツの巨木(旧道松の巨木)が立ち並びます。

車道から遊歩道に入ると巨木の森が出迎えてくれます。飛島が北限とされるタブノキとアカマツの巨木が遊歩道を覆いつくし、天をめざし大きさを競い合っているようです。照葉樹の森の神秘的な雰囲気は、自然の雄大さと思慮を寛感できる空間です。巨木の森では春から夏の間には「ウッ、ウウーッ」と牛のような低い声でカラスノボが鳴いています。時には大きな羽音を立てて飛び姿が見られます。また、鳥帽子群島から見える寺島ではハヤサガが枯れ木に止まり、春はウミネコが子育てをしている姿が見られます。

鳥帽子群島展望台では、日本海に広がる鳥海山、足元には寺島をはじめ大小の島々とエメラルドグリーンのお海が広がり、抜群の眺望ポイントとなっています。早期、鳥海山の稜線から昇る朝焼けは、飛島で見ることができない幻想的な景観です。

所要時間 約150分

所要時間 約150分

飛島 勝浦地区案内図

飲食・土産販売

- とびしまマリンプラザ 【1階】小規模店舗【うみねちゃん】TEL.080-2830-0078 【2階】食堂・カフェ【まじまじ】TEL.080-2841-8881
- 村井商店(お土産店) TEL.95-2155(5-9月)
- 沢口旅館(宿泊・食事) TEL.080-2805-5686

ダイビングスクール

- ブルーファクトリー(勝浦) TEL.090-1364-9797 (勝浦6-10月)

※市外局番は0234です